

# 21世紀！希望が持てる新しい日本を

国民とともに「二つの旗印」をかけて頑張ります

日本共産党

第1の旗印

国民の生活と権利を守る  
「ルールある経済社会を」

国民生活をまもることが政治の最優先のしごとです。

日本共産党は、大企業による「非正規切り」をやめるように、経団連やトヨタ・いすゞなどに直接申し入れ、解雇を撤回させるなど政治を動かしてきました。

雇用、社会保障、中小企業、農林水産業、税制などの分野で国民のくらしと権利を守るルールを作ります。

そのために大企業の横暴勝手を抑え、社会的力にふさわしい責任と負担を求めます。

第2の旗印

憲法9条を生かし  
「自主・自立の平和外交を」

いま世界は大局的には平和と進歩の方向に大きく変化しています。

世界の流れに逆行するアメリカいなる古い自民党政治を切りかえ、憲法9条を生かし自主・自立の平和外交をすすめます。

日米安保条約をやめ、対等・平等の友好条約を結びます。

オバマ米大統領に核兵器廃絶について書簡を送り、感謝するとの返書が寄せられました。世界で唯一の被爆国として、核兵器のない世界実現めざし世界に働きかけます。

新しい国会で

日本共産党は国民の期待にこたえて  
三つの仕事にとりくみます

国民の願いを実現するリード役

―積極的提案で政治を動かします

労働者派遣法の抜本改正、社会保障予算の拡充、食料自給率向上など、国民の立場で積極的提言をおこない要求実現をリードします。

「二大政党」による悪政のストップ役

―暗黒政治への逆行を許しません

消費税増税、憲法改悪、自衛隊の海外派兵、衆院比例代表の定数削減など、自民と民主が悪政推進を競い合っています。日本共産党の躍進こそ暴走を阻止する力です。

「国民が主人公」の民主的政権にむけ、

新たな国民的共同を探索・前進させます

消費税増税やめよ！社会保障を拡充せよ！  
国民の願い実現に全力 日本共産党



雨の中、政策を訴える塩川てつや衆院議員とあやべ澄子北関東ブロック国政対策委員長＝6月21日・JR川口駅